

別記第1号様式(第7関係)

会 議 録

附属機関又は 会議体の名称		豊島区医療的ケア児等支援協議会
事務局（担当課）		福祉部 障害福祉課
開催日時		令和6年9月6日（金） 13時30分～15時
開催場所		あうるすぽっと3階会議室 B
議 題		1. 開会 2. 議事 (1) 豊島区の医療的ケア児の状況について (2) 豊島区医療的ケア児の相談件数について (3) 豊島区医療的ケア児相談窓口開設について (4) 令和7年度以降の認可保育施設医療的ケア児の受入について (5) 東京都医療的ケア児支援センター（区部）からの情報提供 (6) 都立特別支援学校における医療的ケアの現状について (7) 事務局より連絡事項 3. 意見交換 4. 閉会
公開の 可否	会 議	☒ 公開 ☐ 非公開 ☐ 一部非公開 傍聴人数 1 人
		非公開・一部非公開の場合は、その理由
	会 議 録	☒ 公開 ☐ 非公開 ☐ 一部非公開
		非公開・一部非公開の場合は、その理由

出席者	委 員	東京都北療育医療センター小児科部長、東京都立大塚病院小児科部長、公益社団法人医師会理事、公益社団法人医師会公衆衛生学校医委員、公益社団法人医師会在宅医療相談窓口室長、一般社団法人看護師会代表理事、株式会社オリーブ・コミュニティ統括部長、相談支援事業所・アニマートとしま管理者兼相談支援専門員（医療的ケア児等コーディネーター）、豊島区立長崎小学校長、東京都立北特別支援学校特別支援教育コーディネーター、医療的ケア児の保護者、福祉部長、福祉部障害福祉サービス担当課長、福祉部障害福祉課長、健康部健康推進課長、健康部長崎健康相談所長、子ども家庭部子育て支援課長、子ども家庭部子ども家庭支援センター所長、子ども家庭部保育課長、教育委員会事務局教育部学務課長、教育委員会事務局教育部指導課長、教育部教育センター所長
	事 務 局	障害福祉課 児童・障害児支援グループ

審 議 経 過

1. 開会

[事務局]

令和6年度第一回豊島区医療的ケア児等支援協議会を開催する。本日の傍聴者は1名である。

2. 議事

(1) 豊島区の医療的ケア児の状況について

[事務局]（資料2について説明）

要旨：令和6年4月1日現在の豊島区医療的ケア児の状況は、未就学児24名・小学生8名・中学生2名・高校生5名の計39名で、前年度比としては全体で1名減少である。

(2) 豊島区医療的ケア児の相談件数について

[事務局]（資料3について説明）

要旨：障害福祉課に医療的ケア児等コーディネーターが配置され、4月から相談を受けている。訪問、面接、電話、関係機関連絡、個別支援会議と相談項目を分けているが、関係機関連絡が一番多く、障害児相談支援事業所や保健所等とやり取りをしている。

(3) 豊島区医療的ケア児相談窓口開設について

[事務局]（資料4について説明）

要旨：10月1日、障害者福祉課に医療的ケア児相談窓口を開設予定。対象は、豊島区

在住の医療的ケアを受けている児童（１８歳未満）、ご家族、及び各関係機関の支援者。

（４）令和７年度以降の認可保育施設医療的ケア児の受入について

〔保育課長〕（資料５について説明）

要旨：医療的ケアが必要で集団保育が可能なお子さんを対象に、医療的ケア児受入れ実施園で定員１名の受け入れ枠を設けて保育を行っている。今現在、池袋第一保育園と高松第二保育園を医療的ケア児の受け入れ園としているが、来年度については新たに長崎保育園と高南保育園についても募集を行う予定である。

〔委員〕要旨：自宅から離れている保育園の場合、送迎サービスの提供はあるのか。

〔保育課長〕要旨：現時点では送迎サービスは行っており、課題が多い。ただし、池袋第一保育園、高松第二保育園、長崎保育園、高南保育園については、保護者による車での送迎を想定して、駐車場スペースを確保。

〔委員〕要旨：医療的ケア児およびその家族の支援は、まず送迎から。今後、前向きに考えていただくことはできるのか。

〔保育課長〕要旨：今の時点ですぐに課題を解決するのは難しいが、課題として受けとめているので、今後検討はしていきたい。

〔委員〕要旨：豊島区は障害児訪問保育アニーをやっているが、連携は考えているか。

〔保育課長〕要旨：アニーの紹介は、入園手続き時に話をしている。

〔会長〕要旨：重要な課題事項のご意見をいただいた。保育園だけでなく区全体でどのようにそのご家庭にとって最善の道が得られるか、考えていきたい。

（５）東京都医療的ケア児支援センター（区部）からの情報提供

〔東京都医療的ケア児支援センター〕（資料６について説明）

要旨：令和６年度４月から６月までは、個別支援が３３件 地域支援が４２件、計７５件の相談。東京都の障害福祉における取組について説明。

（６）都立特別支援学校における医療的ケアの現状について

〔委員〕（資料７について説明）

要旨：災害時への備えについて、能登半島地震を受けて、災害時の薬の持ち歩きを３日分から７日分に変更している。校内で対応できる医療的ケアの幅が広がり、内容も高度になってきた。対応できる看護師の確保が非常に切実で大切な問題。

医療・福祉・教育の３分野の枠組みを超えて連携し、子供たちの日々の生活を包括的、横断的に網羅できるようなシステム作りをさらに進めていくことが大切。

（７）事務局より連絡事項

〔事務局〕（資料８、９、１０、１１について説明）

3. 意見交換

〔会長〕 今までの案件で質問・意見等あるか。

〔委員〕 要旨：看護師の確保が大変で、求人を出してもほとんど応募がない。求人に関する補助を検討してもらえると助かる。

〔委員〕 要旨：保育園の入園申し込みで、「医療的ケア児は入園枠がない」、「人工呼吸器装着の場合、区立保育所等における医療的ケア児ガイドラインに該当しない」と断るのではなく、話は聞いて欲しい。

〔委員〕 要旨：当社も重心の放課後等デイサービス開設を考えているが、豊島区自体に物件がほとんどない。物件の提供や提示、看護師派遣でご協力いただきたい。

〔委員〕 要旨：医療的ケア児は保育園に通ったあと、通常の学校が対応できるのか。港区の支援級は送迎があるが、豊島区では母が連れて行っている。豊島区でも送迎ができるのか。支援の拡充をお願いしたい。

〔学務課長〕 要旨：区立学校としてやれることはやるが、どうしても送り迎えとかで、保護者の方のお力をいただいている。

〔障害福祉サービス担当課長〕 要旨：この協議会とは別に、医療的ケア児関係部署連絡会を設け、医療的ケアが必要なお子さんの情報を共有し、早めに把握できるように庁内で取り組んでいる。

〔委員〕 要旨：支援学校や高等学校卒業後の通所等の医ケア児の受け入れをもう少し増やしていただきたい。医療的ケアの内容で通所先を分けるような配慮を。学校卒業後の通所時間は6時間。通所終了後の時間帯に余暇活動として、大人版放課後等デイサービスが欲しい。

〔委員〕 要旨：医療的ケア児の就学は、お子さんの実態と教育ニーズがどこにあるかで、お子さんを真ん中に一番その子に合った就学先をやはり選んでいく視点を持ち続けることが大切。就学問題として、学校での看護師配置、放課後のこと等、いろいろとある。卒業後、小児科から大人の医療機関への成人期移行が課題。

〔委員〕 要旨：看護師派遣の金額が安い。豊島区で放課後等デイサービスを開設するハードルが高い。家賃補助、物品提供をお願いしたい。放課後等デイサービス開設に適切な面積の物件が少なく、あったとしても他業種と競合となる。東京都で示されている基本的なガイドラインはあるが、23区はそれぞれ環境が異なるので、豊島区ガイドラインで2階、3階も良しとならないか。1階は家賃が高い。

〔委員〕 要旨：少しずつ前進しているが年に数回しか協議会がないので、課題に対する早期解決、仕組みづくりを。

〔委員〕 要旨：今年度、医療的ケア児は2件ほど相談があった。豊島区は相談窓口がたくさんあるので、横の繋がりを取りながら連携を深めていきたい。

〔委員〕 要旨：次の協議会で、今回話したことに対する回答が欲しい。医療的ケア児枠と障害児枠の入園のあり方を再考してほしい。医療的ケア児関連施設での看護師不足の問題

は区が主導し医療的ケア児関連の看護師募集を行い、施設とのマッチングを行うなどの援助を行ってほしい。

〔委員〕要旨：レスパイトの要望に応えきれず、大変申し訳ない。体調を崩した医療的ケア児が、常時4～5名入院治療中。現状、医療的ケア児の体調不良時対応に追われている。

〔委員〕要旨：医療的ケア児は未就学児が半数以上。日中の居場所作りを。送迎は、運転手と移動中の児を診る人の二人は必要。親が1人で連れて行くのは難しく、家族の送迎を強いるのは難しい。送迎バスの用意もすぐに実現するのは難しいが、検討は進めていかないといけない。学校卒業後の居場所も問題。北療育医療センターでは年に何人かは受け入れられるが、できるだけ障害の重い方、医療的ケアが多く必要な人をみている。医療的ケアがあっても軽めの方は、できるだけ地域で対応していただいている。

〔委員〕要旨：保育園園医のマニュアル作りを。医療的ケア児が、保育園から小学校へ縦に繋がった中で、ケアしていける環境が整っていけばよい。

4. 閉会

〔会長〕以上をもって令和6年度第一回医療的ケア児等支援協議会を閉会する。

提出された資料等	資料1	豊島区医療的ケア児等支援協議会委員名簿
	資料2	豊島区の医療的ケア児の状況について
	資料3	豊島区の医療的ケア児の相談件数について
	資料4	豊島区医療的ケア児相談窓口（リーフレット）
	資料5	令和7年度以降の認可保育施設医療的ケア児の受入について
	資料6	東京都医療的ケア児支援センター（区部）資料
	資料7	都立特別支援学校における医療的ケアの現状について
	資料8	補装具費の支給（補装具の購入・修理）について
	資料9	日常生活用具などの給付のご案内
	資料10	補聴器購入費助成（中等度難聴児発達支援事業）のご案内
	資料11	豊島区地域生活支援拠点等事業
	参考資料1	豊島区医療的ケア児等支援協議会設置要綱